

読書日記



この読み出会った、思っであ現れは、現れは、立す、ど、現れ、たの、新し、次の、とう、く、で、驚き、小、を、うに、説へ、い、そ、二、かな

・ピックアップ・アップ

■ザ・タイガース 花の首飾り物語 (瞳みのる著・小学館・1575円)



1960年代、グループサウンズブームの頂点にいたザ・タイガースが昨年、

結成当初のメンバーで復活して話題を集めた。加橋かつみが歌った「花の首飾り」は代表曲の一つ。歌詞は公募されたものだった。メンバーの一人である著者は、探し出した作詞者や当時の音楽関係者に取材し、名曲誕生の道をたどった。

■知識ゼロからのフェルメール鑑賞術 (森村泰昌著・幻冬舎・1470円)



この十数年で飛躍的に人氣が高まった17世紀オランダの画家フェルメール。美

術家の著者が2作品を主題にしたセルポートレイトを手がけた経験から、作品の秘密を解き明かす。平易なQ&Aにした解説が見事。細部に宿る創作意図にグッと近づいた思いがする。「偽装結婚」など驚きの新説も。

■愛子さまが将来の天皇陛下下ではいけませんか 女性皇太子の誕生 (田中卓著・幻冬舎新書・924円)

秋篠宮ご夫妻の長男悠仁さまが誕生して7年。「男系派」と「女系容認派」の論争をはじめとする皇室典範改正問題は小休止した感があるが、皇統の前途を憂えて皇学館大元学長が「学者生命を懸けての闘い」で著した。